

松原ロータリークラブ 活動報告
「第2回 特別講演を開催して」

松原ロータリークラブ 会長 鵜山昭雄
実行委員長 吉川許司
会長エレクト 井上隆彦

松原ロータリークラブは、前年の岩間会長年度に初めての試みとして特別講演を開催した。種々の問題はあったが、開催後、アンケートの集計をし、市民の間に健康についての講演希望が如何に多いかを知らされた。その結果、反省会を兼ねた打ち上げの席で、すぐさま次年度も開催することが決定した。たまたま今年度の会長も、幹事も医療関係者だったので、すぐさま関係ある人の選出に当たり、打診した。というのは前回、講演者の選出に手間取り、ポスター作成が遅れ、広報活動が後手に回った経験があったからだ。

講演者は奈良県立医科大学名誉教授の松永喬先生にお願いし「めまい」について講演していただくことになった。先生は元大学教授で古いスライドはたくさん持っておられたが、これをデジタル化するための作業が夏以降開始された。何度も校正を重ね秋にはデジタル原稿が完成した。それと平行してポスター造りも行われた。幸い昨年プロに頼んだポスターの原稿が手元にあったので、それを元に講演者の写真、背景写真、文字などを差し替えて比較的早く完成することが出来た。講演の日は翌年2月7日だったので、広報活動は年明けから開始した。各種団体への挨拶、招待状の配布、後援団体へのポスターの配布、老人会の新聞への広報、市の広報紙への広報が順調に行われた。広報で知った方から電話での問い合わせが数日前から来るようになり、期待が広がった。

また、記念品には時期的にリサイクルカイロなるものが選ばれた。これはカイロの中にある金属片をカチッと音を立てるとたちまち暖かくなり40～50分程度で堅くなってきめてくる。これを熱湯に10分程度沸騰させると再び柔らかくなり再利用出来るという代物です。後は、「めまい」のリーフレットと松原ロータリークラブのロゴ入りボールペンとクリアファイルを用意した。



当日は好天に恵まれ、後は人が集まってくれることに期待した。昨年は悪天候の中190人集めたので、これ以下ではだめだという意識が会員に広がっていた。会場には200席を用意した。受け付け開始時間になって、ちらほら人が集まってきたが、まだまだ十分ではないと思っていたが、いざ開演直前になると、立っ

ているかたまで現れた。急遽、席を 20 席あまり追加して難を逃れた。順調に進行し講演会を終了できた。今回もアンケートを実施したが、やはり健康に関する質問や要望が多いので来年度もその線でいくことが話し合われた。またロータリー活動につきましても、今後の講演会にますます期待したいとの意見が多く、我々の活動の励みになりました。

最後に参加していただきました皆様方に厚く御礼を申し上げ活動報告といたします。

(文責 幹事 岡田安司)